

歌に込められた思いを熱唱



3月12日(日)、土居文化会館ユーホールで四国中央少年少女合唱団の定期演奏会が開催されました。小学1年生から中学3年生で構成された合唱団の子どもたちは、日頃の練習の成果を発揮して熱唱していました。また、賛助出演として、妻鳥小学校吹奏楽部の演奏もあり、訪れた観客からたくさんの温かい拍手が送られていました。

盤上での熱い戦い



3月12日(日)、土居文化会館ユーホールで市長杯朝日S-1グランプリが開催されました。大会は一般の部3クラス、中学生以下の部4クラスに分かれ、アマチュア棋士140人が熱戦を繰り広げ、最上級のS-1の部では、高松市の國井大彰君(中学2年)が優勝しました。また、午後からはプロ棋士による指導対局も行われました。

災害時の行動を考える



3月10(金)、福祉会館で災害ボランティア活動研修会が開催されました。研修会には自主防災組織や防災士など約130人が参加し、大規模地震などの災害発生時に役立ててもらおうと、燧灘防災会の指導により「クロスロードゲーム」が行われました。参加者たちは、意見交換を行いながら、災害や防災について学んでいました。

火災予防を呼びかける



最優秀賞：  
秦泉寺花音さん(妻鳥小4年)

3月1日(水)から3月7日(火)まで、フジグラン川之江で市内小学4年生防火ポスター展が開催されました。これは、春の火災予防運動の一環として、市内各小学校の4年生を対象に防火ポスターを募集したもので、合計642点の応募の中から17点が最優秀賞(危険物安全協会賞)などに選ばれました。

地域の防災に活用



2月16日(木)、土居方面隊本部車庫前で消防団車両貸与式が行われました。式典で真鍋副市長は「もしもの時の災害時に活用してください」と述べ、車両を貸与された土居方面隊本部を代表して、松井秀樹分団長は「この車両を地域防災に活用していきます」と話していました。

自社ビジネスに生かすために



2月8日(水)、ビジネスセミナーが川之江文化センターで開催され、企業の経営者や従業員など、約20人が受講しました。今回は「製造業の事例からみる低コスト・省エネ運用のWEB活用」と題し、新たなビジネスの構築や、取引拡大に向けたインターネットの活用方法について、具体的な事例を交えての講義が行われました。



休園する石川保育園の思い出として記念壁画を作成(表紙参照)

3月16日(木)石川保育園(川滝町下山)で、休園にかかる記念壁画が作成されました。これは、同園が園児数減少により平成29年度から休園となるため、施設の記念として残す目的で、在園児9人が屋内遊技場の壁一面に絵画を作成したものです。絵を指導した芸術士の長谷川隆子さんは「桜の木と子どもたちは似ているところがあり『これからも大きな木のように育ってね』という想いを込めて桜の木を題材にしました」と述べ、園児たちは、元気いっぱい壁画を描きました。

高校選抜女子セブズラグビーフットボール大会出場を報告



3月10日(金)、三島高校女子ラグビー部(源代貴臣監督)の選手たちが、4月5日(水)に埼玉県で行われる第6回全国高等学校選抜女子セブズラグビーフットボール大会に出場することを報告するため市長を表敬訪問しました。大会に向けて山瀬小夏主将(2年)が「三島高校の良さを全国のチームに見せられるよう、キャプテンとして声を出して頑張ります」と抱負を話し、篠原市長は「東京オリンピックで日本代表に選ばれる可能性もあります。上位を目指し、頑張ってきてください」と激励しました。

第14回スポーツ少年団バレーボール交流大会出場を報告



3月9日(木)、四国中央ウエスタンJVC男子(戸田高志監督)が3月25日(土)から福井県で行われる第14回スポーツ少年団バレーボール交流大会に出場することを報告するため市長を表敬訪問しました。同チームは、昨年11月19日(土)に県運動公園体育館で行われた第49回愛媛県スポーツ少年団大会バレーボール競技で優勝しました。キャプテンの加地正陽君(川之江小6年)は「小学生最後の大会なので、悔いの残らないようがんばりたい」と全国大会への抱負を力強く話していました。

市長のひとりと



四国中央市長  
篠原 実

眠いて知る 森に隠れし山椒

本格的に新庁舎の建設が始まった。東側の駐車場は、メインの庁舎になるので、完成まで2年ほどは、市民のみなさんや職員の方々には、大変ご不便をおかけします。

新しい物を建設しようとするれば、全く更地なら別として、既存の物を撤去しなければならぬ。駐車場でも、モニメントや周辺には、まめ枯植の木などがあり、重機が音をあげて作業している。いずれ現庁舎の周辺の樹木も撤去しなければならぬ。その一つひとつに歴史があり、古ければ古くほど、多くの人の歴史や人生が詰まっている。

3年前、新庁舎を建設しようとした時、現庁舎の周りを50回くらい歩いて、諸々のものを見て回った。

いずれ解体したり、処分しなければならぬくなるが、関わったみなさんに、「……ごめんね……明日の四国中央市のために、辛抱……」と、お断りしながら回った。それらは、無機物だろが、有機物だろが関係ない。全て、人間の手を經由している。

自分の背中に背負った重さを常に感じておかなければならない。その重さを引き受けていくのである。

もう……春……春爛漫

……桜は満開になる。……



あなたの耳年齢はいま何歳?  
耳年齢を調べます!  
azumb アズム補聴器センター  
0986-22-3341

住み慣れた地域で、にこやかに幸せに生活していただけます。  
Sun Family  
0120-652-350  
http://www.sunfami.net

軽を買うなら見に来てネ!  
未使用車専門店  
0120-94-7677

アイフルホーム 川之江店  
光熱費がかからない!ゼロエネモデル発表!  
0896-56-7701

無料個別相談会開催  
4月16日 4月17日  
0897-47-0688

新鮮!元氣!  
JAうま農産物直販所  
058-3953